



杵築が元気な子どもの育つ街となるために、感染症の蔓延をどのように予防すべきかシリーズで学びます。
第27回は友岡医院の友岡操先生に、β溶連菌感染症についての話を聞きました。

β溶連菌感染症とは
どんな病気ですか？

溶連菌の中でも、人に対する病原性を有するものの90%以上はA群β溶血性連鎖球菌といわれる細菌です。

一般に「溶連菌感染症」と言われるのはこの細菌による感染症を指しています。
飛沫・経口・直接感染します。

どんな症状がありますか？

β溶連菌感染症

感染した部位により種々の症状が見られます。

- ・粘膜…咽頭炎、扁桃炎、中耳炎、副鼻腔炎
- ・皮膚…とびひ
- ・その他…肺炎、菌血症、全身細菌中毒、壊死性筋膜炎

小児科外来でβ溶連菌感染症と言われたときは、発熱、のどの痛み、痒みを伴う赤い発疹の症状が見られることが大多数です。

どうやって診断するのですか？

のどについて細菌を綿棒でとり、検査キットで判定する簡単な検査です。10分以内に結果が出ます。
ただし、抗生物質を服用しているとは正確な診断ができないことがあります。

治療方法は？

抗生物質を内服します。医師の指示に従って10～14日間きちんと服用してください。

合併症はありますか？

心臓の弁に障害を起こすリウマチ熱や急性糸球体腎炎を引き起こすことがあります。

よくなつてから尿検査をするのはなぜ？

溶連菌感染症が完治していても、合併症を起こしていないか調べるためです。
発症2週目と3～4週目の2回必ず受診してください。

何度もおかるのですか？

β溶連菌は日本には4～5種類のタイプがあると言われていますから、4～5回はかかる可能性があります。

登園、登校はいつからできますか？

有効な抗生物質を内服すると、24時間で感染力はほとんどなくなります。受診日と翌日は休んでください。しかし、熱や発疹がある場合は家で安静にしておいてください。

予防方法はありますか？

残念ながらワクチンはありません。他の感染症と同様にうがいと手洗いが有効です。

溶連菌感染症はよく見られる疾患ですが、稀に重い症状を起こすこともあります。
合併症を起こさないためにも、早期診断・早期治療が大切な病気です。

「歯のなんでも相談会」

歯のコンクールと同時に歯のなんでも相談会が開催され、400人程の参加者が来場しました。

会場では、無料で歯科検診やフッ化物塗布が行われました。



よい歯のコンクール 結果発表

6月5日に杵築市健康推進館で「良い歯のコンクール」が開催されました。

高齢者のよい歯のコンクール

80歳以上で、自分の歯を20本以上持っている人を対象に募集しました。

親と子のよい歯のコンクール

平成27年度に3歳児健診を受診した中で、虫歯のなかった子どもとその両親を対象に募集しました。

優秀賞

矢野 三雄さん
(80歳)



最優秀賞

野上 一美さん
侑里凧ちゃん



口には、「食べる」「話す」「表情をつくる」といった大切な機能があります。いつまでもいきいきと生活するために、皆さんも歯とお口のケアを大切にしましょう。

● 歯科口腔健診

【対象者】

大分県後期高齢者医療の被保険者で
今年度76歳の誕生日を迎える方

【検査項目】

問診、歯および入れ歯の状況、かみ合わせ、
口腔内の状況、歯周病の状況、のみこみ機能の状況

【実施期間】

平成28年7月～12月

【実施場所】

大分県後期高齢者医療広域連合と契約した歯科医療機関
※健診を受診するときは事前予約が必要です。

【持参するもの】 被保険者証、歯科口腔健診受診券、問診票
※被保険者証や歯科口腔健診受診券を忘れたり、紛失したりすると歯科口腔健診を受診できない場合があります。

お手元にはない場合は下記連絡先にお問い合わせください。

【費用】

年1回のみ無料

※対象者には、6月に受診券・問診票・実施機関一覧を送付しています。

☎大分県後期高齢者医療広域連合 (☎097-534-1771)

市民課 (☎0978-62-1806 (内線 135・136・137))

いきいき生活は
元気できれいな
お口から



18歳選挙権スタート「一票が明日につながる 私につながる。」

7月10日(日)は参議院議員通常選挙の投票日です

投票時間・7時～19時

※当日予定があって投票に行けない方は、各庁舎に設営の期日前投票所で投票を行うことができます。

※詳しくは、6月15日配布の「第24回参議院議員通常選挙のお知らせ」または杵築市公式ウェブサイトをご覧ください。

☎選挙管理委員会事務局 (☎0978-62-1813)

熱中症に ご注意ください！

高齢者の注意点

- 高齢者は温度に対する感覚が弱くなるため、室内でも熱中症になることがあります。
- 室内に温度計を置き、こまめに水分を補給することを心がけましょう。



幼児の注意点

- 幼児は体温調節機能が十分発達していないため、特に注意が必要です。
- 晴れた日は地面に近いほど気温が高くなるため、幼児は大人以上に暑い環境にいます。

